

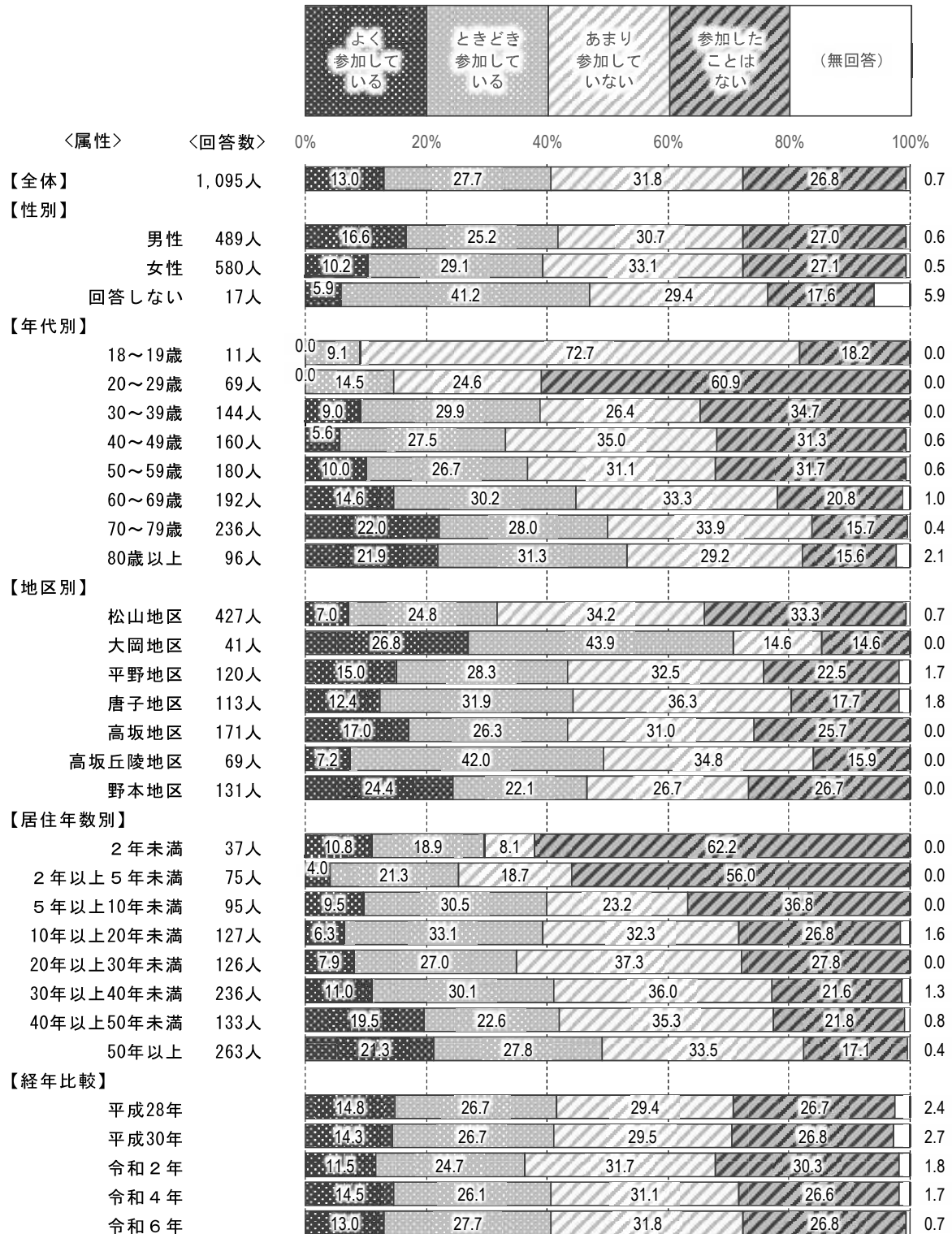
8 協働によるまちづくりについて

8-1 地域活動への参加状況

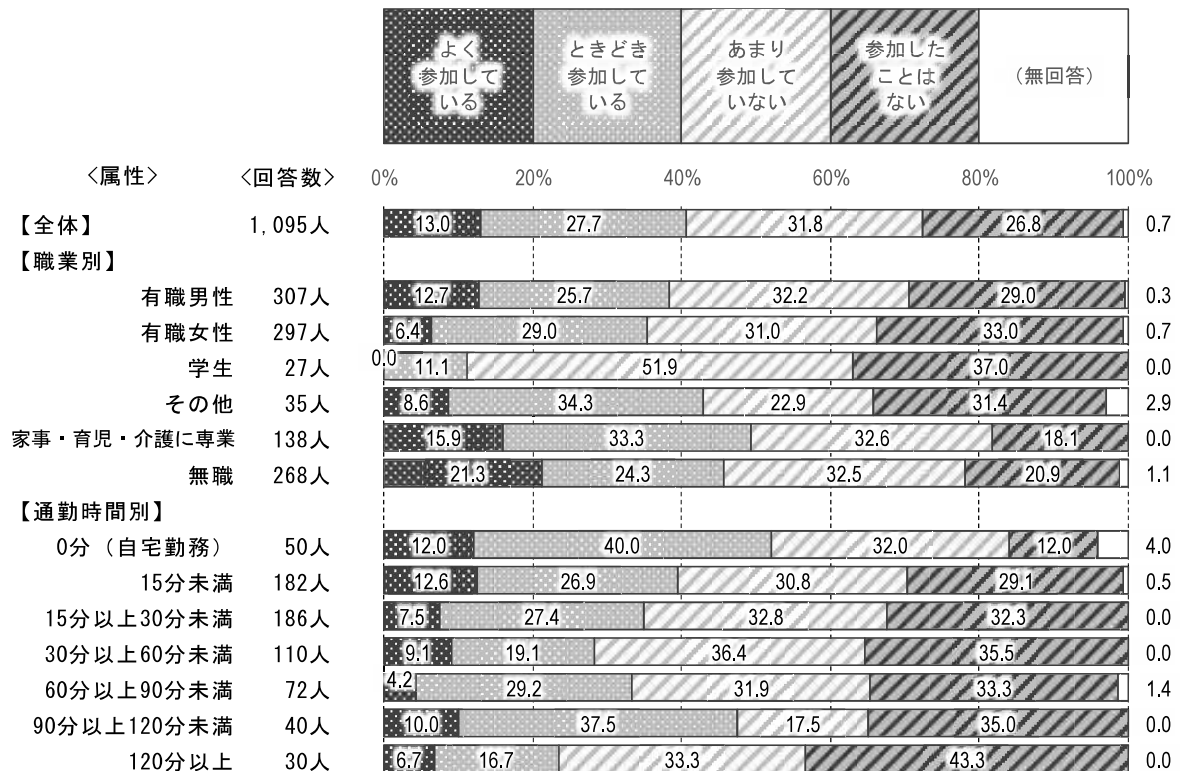
問18. あなたは、現在、自治会活動や地域の行事などに参加していますか。【○は1つ】

『参加している』 40.7%

地域活動への参加状況（1／2）



地域活動への参加状況（2 / 2）



「よく参加している」と「ときどき参加している」を合わせて『参加している』、「参加したことはない」と「あまり参加していない」を合わせて『参加していない』とします。

【全体】では、『参加している（40.7%）』が4割強、『参加していない（58.6%）』が5割台となっています。

【年代別】では、年代が上がるごとに『参加している』の割合が上昇する傾向がみられます。

回答数が少ないですが「18～19歳（72.7%）」の「あまり参加していない」は7割台、「20～29歳（60.9%）」の「参加したことはない」は6割強と高くなっています。

【地区別】では、『参加している』は「大岡地区（70.7%）」が7割強で最も高く、「松山地区（31.8%）」が3割台で最も低く、他の地区は4割台となっています。

「よく参加している」は「大岡地区（26.8%）、野本地区（24.4%）」が2割台で他の地区より高くなっています。

【居住年数別】では、『参加している』は「50年以上（49.1%）」が5割弱で最も高く、「2年以上5年未満（25.3%）」が2割台で最も低くなっています。

「よく参加している」についても「50年以上（21.3%）」が2割台で最も高くなっています。

【職業別】では、『参加している』は「家事・育児・介護に専業（49.2%）」が5割弱で最も高く、「学生（11.1%）」が1割台で最も低くなっています。

「よく参加している」は「無職（21.3%）」が2割台で最も高くなっています。

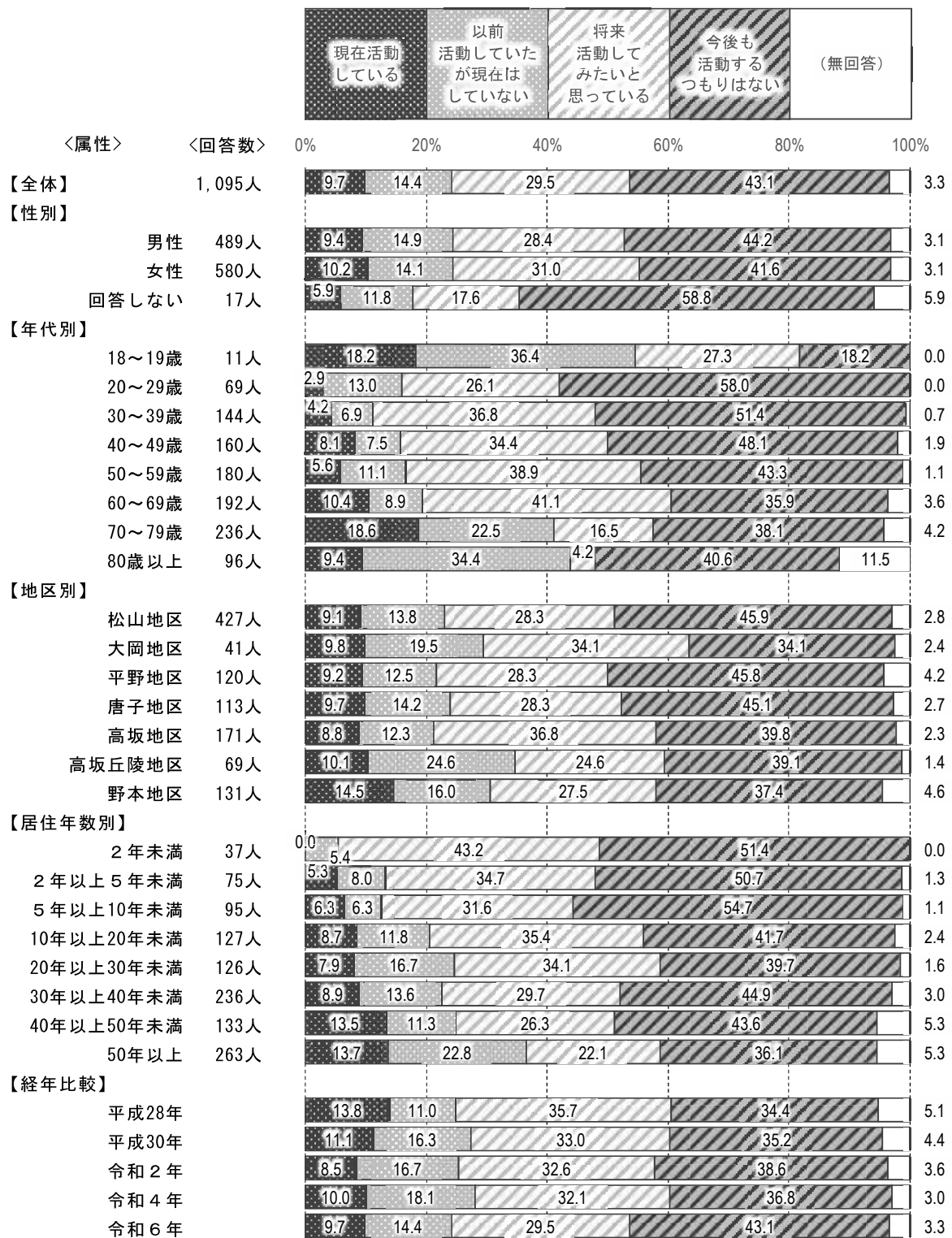
【通勤時間別】では、『参加している』は「0分（自宅勤務）（52.0%）」が5割台で最も高くなっています。

8-2 ボランティア活動への参加状況

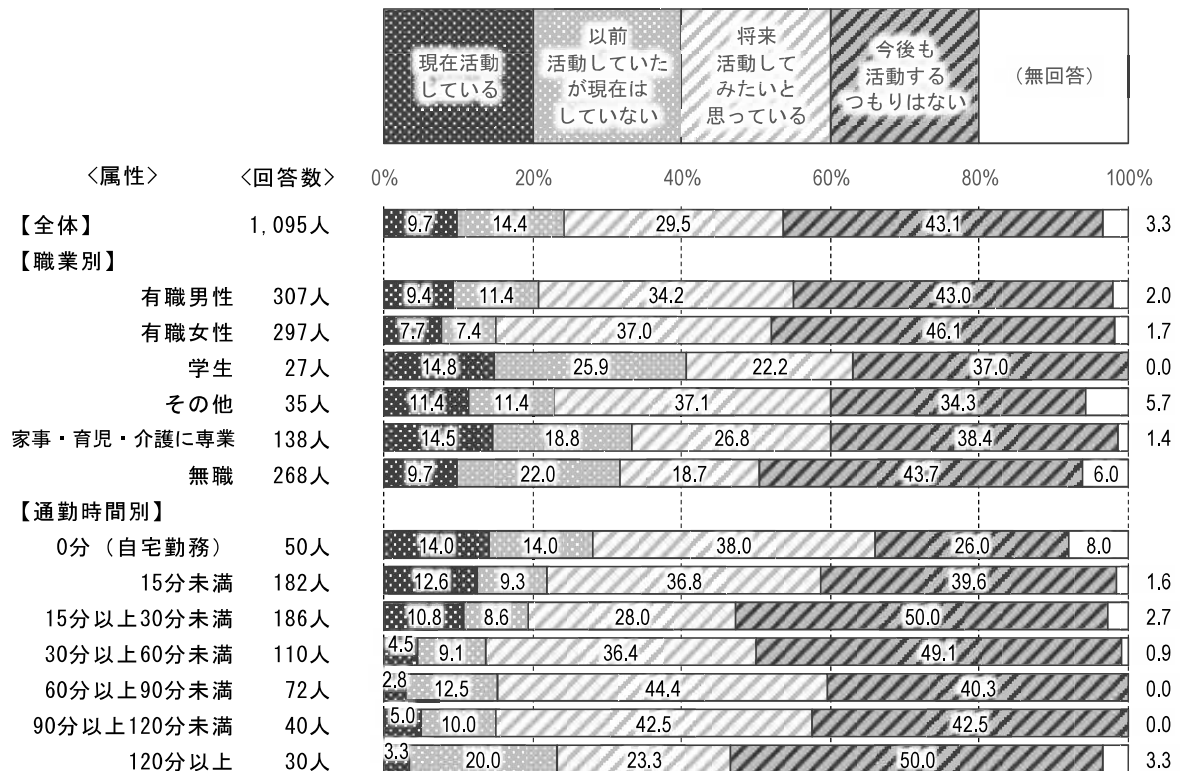
問19. あなたは、団体、サークルまたは個人などでボランティア(社会貢献)活動をしていますか。【○は1つ】

『活動経験がある』24.1%

ボランティア活動への参加状況(1/2)



ボランティア活動への参加状況（２／２）



「現在活動している」と「以前活動していたが現在はしていない」を合わせて『活動経験がある』、「今後も活動するつもりはない」と「将来活動してみたいと思っている」を合わせて『活動経験はない』とします。

【全体】では、『活動経験がある（24.1%）』が2割台、『活動経験はない（72.6%）』が7割台となっています。

【年代別】では、『活動経験がある』は70歳以上が4割台、回答数が少ないですが「18～19歳（54.6%）」が5割台で高くなっています。

20歳～69歳では、年代が上がるごとに「今後も活動するつもりはない」の割合が低下、「将来活動してみたいと思っている」が上昇する傾向がみられます。

【地区別】では、『活動経験がある』は「高坂丘陵地区（34.7%）、野本地区（30.5%）、大岡地区（29.3%）」の割合が【全体】より高くなっています。

【居住年数別】では、年を経るごとに『活動経験がある』と「現在活動している」の割合が上昇、「将来活動してみたいと思っている」が低下する傾向がみられます。

【職業別】では、『活動経験がある』は「学生（40.7%）、家事・育児・介護に専業（33.3%）、無職（31.7%）」の割合が【全体】より高い一方、「有職女性（15.1%）」は1割台と低くなっています。

【通勤時間別】では、時間が短いほど「現在活動している」の割合が上昇する傾向がみられます。

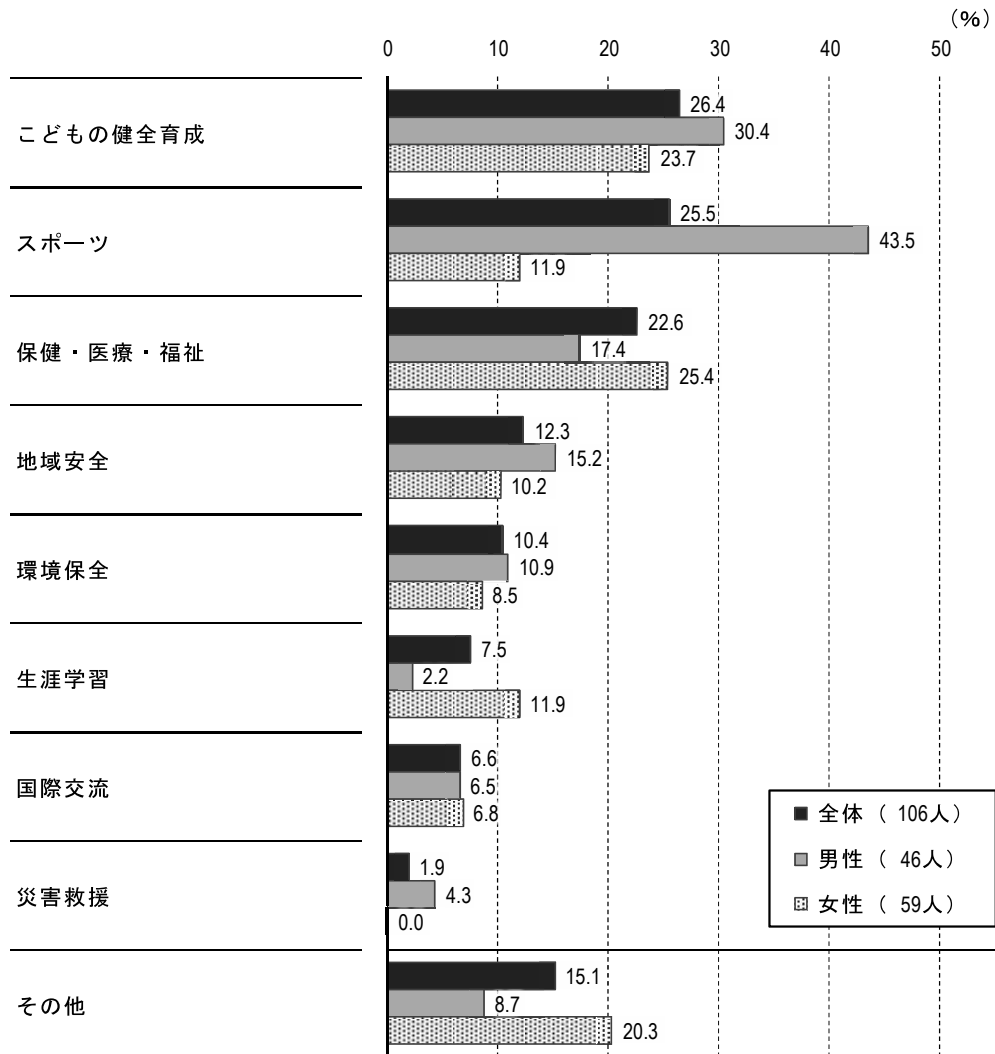
8-3 活動している分野

(問19で「現在活動している」とお答えの方におたずねします。)

問19-1. 活動しているのはどの分野ですか。【〇はいくつでも】

「こどもの健全育成」26.4%、「スポーツ」25.5%、「保健・医療・福祉」22.6%

活動している分野（全体・性別）



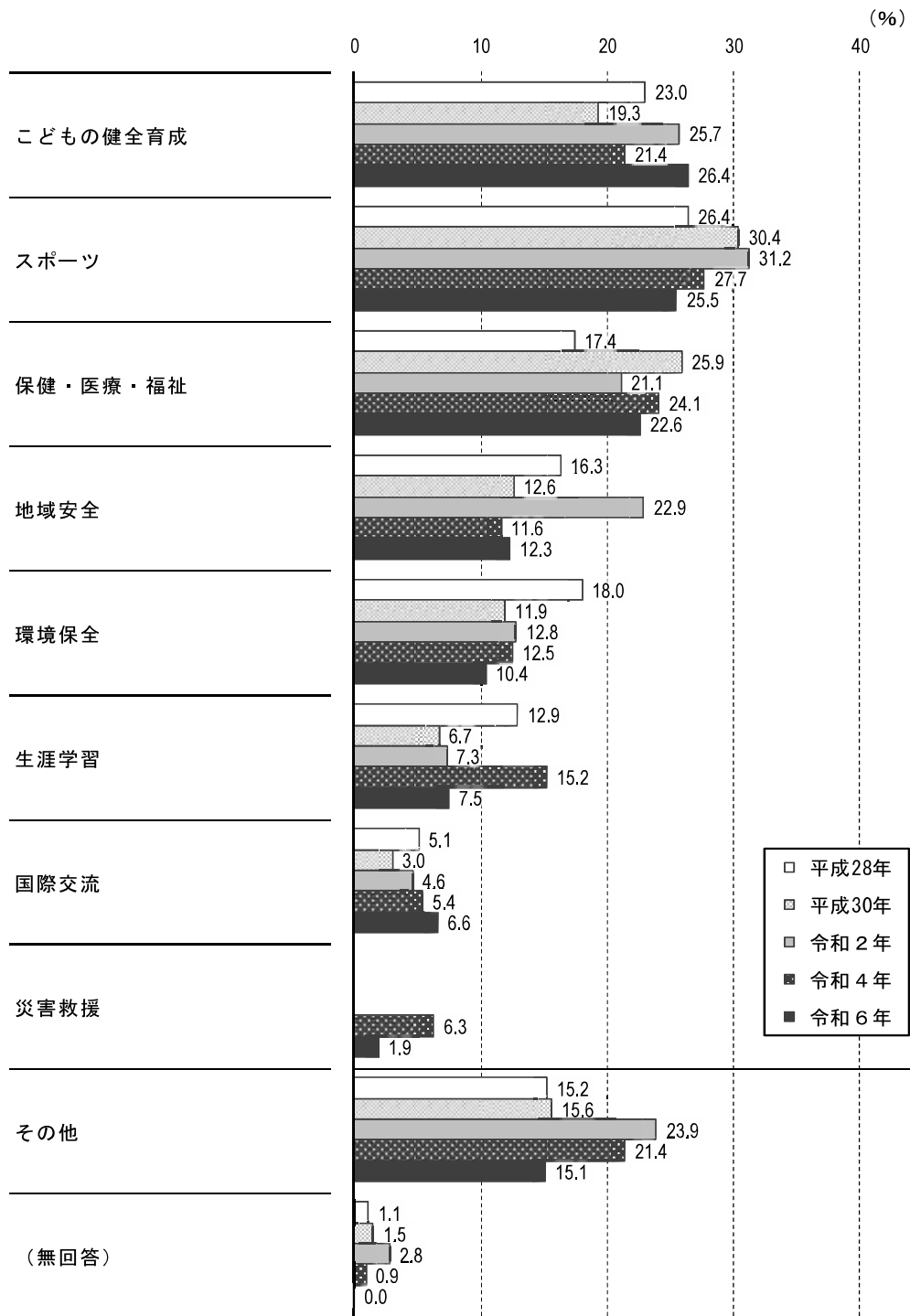
※（無回答）はありません。

【全体】では、「こどもの健全育成（26.4%）」の割合が2割台で最も高く、次いで「スポーツ（25.5%）、保健・医療・福祉（22.6%）」も2割台で続いています。

【性別】では、男性は「スポーツ（43.5%）、こどもの健全育成（30.4%）、保健・医療・福祉（17.4%）」、女性は「保健・医療・福祉（25.4%）、こどもの健全育成（23.7%）、スポーツ（11.9%）、生涯学習（11.9%）」の順に高くなっています。

また、「スポーツ」は男性（43.5%）が女性（11.9%）より31.6ポイント、「生涯学習」は女性（11.9%）が男性（2.2%）より9.7ポイント高く差がみられます。

活動している分野（経年比較）



※「災害救援」は、令和4年より追加されました。

【経年比較】では、直近5回の調査で「こどもの健全育成（26.4%）、国際交流（6.6%）」は令和6年が最も高くなっています。一方、「スポーツ（25.5%）、環境保全（10.4%）」は最も低くなっています。

また、前回（令和4年）と比較して差がみられたのは、「生涯学習（7.5%）」が7.7ポイント低くなっています。